



十三小だより

大阪市立十三小学校
学校通信
令和8年 7月

「何も起こらない時間」を大切に積み重ねる

20年以上前の漫画「どんぐりの家」(埼玉県のろう重複障がい者施設ができるまでの実話をもとに描かれたもの)の単行本一巻のあとがきに、作者がこのような一文を書かれています。

『お母さんの手記に書かれた感動的なエピソード、それが起こるためには家庭や学校や地域でこのような何も起こらない時間、毎日毎日の積み重ねが必要だったのであり、私はこの「何も起こらない時間」にも感動した。』

ところで、先日、3年生の子どもたちと梅田スカイビルに社会見学に行きました。空中庭園を見学した後、「桐谷幸二 天空美術館」に行き、美術館の方のファシリテートのもと、1時間半程のワークショップを行いました。3年生には難しいかなと思っていたのですが、時間も足りないくらい真剣に取り組み、美術館の方から、「こんなに一生懸命な小学生は見たことがない」とほめていただきました。昨年、5年生と国立国際美術館で同様のワークショップを行ったのですが、その時も、真剣に取り組み子どもたちの姿に驚きを感じたことを思い出し、どの学年の子どもたち同じような態度で取り組めるのが「十三っ子」だと、誇らしく感じました。それこそ、100年の歴史の中で、学校だけでなく家庭や地域の皆さんとともに、一見すると「何も進歩がない」と思われる時間を、毎日毎日、積み重ね続けてきたからこそ、「こんな小学生は見たことがない」と思ってもらえるような立派な態度という結果になったのでしょうか。



何事においても、「何も起こらない時間」を大切に積み重ね、一人一人の子どもたちの、ゆっくりとした、しかし確実な育ちを引き出すことができるようにしていきたいと思えます。

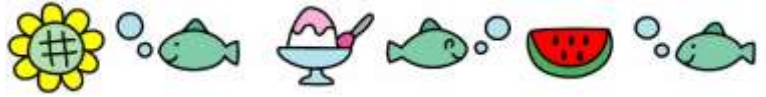
校長 石崎 厚史

十三小学校 100年の歩み ③

昭和16年、戦時体制の激化に伴い、十三尋常小学校から十三国民学校へと名称が変わり、軍国主義的な色彩が極めて強い教育内容に変わりました。教育の科目も、国民科(修身・国語・国史・地理)、「理数科」、「体鍛科」、「芸能科」に再編されました。50周年誌には、「連帯責任が重んじられて、一人が悪ければ、クラス全員が叱責された」というような記述もありました。また、豊中の曾根にあるいくつかのお寺に分かれて集団疎開も行われたようです。50周年誌には、「小学校で親元をはなれて疎開に行くことは、距離的には近かったが、さびしくて、4・5人で脱走して先生におこられた」という記述もありました。

昭和22年、十三小学校として再出発するまでの6年間は、100年の歴史の中で最も厳しい時期でした。

7月・8月の行事予定



7月	1	水	6年 キャリア教育「警察のお仕事」2時間目 2年 研究授業 5時間目 ※2年生は5時間目終了後、午後2時40分頃に下校します。 ※2年生以外の学年は4時間目まで授業をし、給食終了後、午後1時30分頃に下校します。
	2	木	5年6年 林間学習前検診 午後2時から
	3	金	スクールカウンセラー訪問
	7	火	個人懇談会① 3年スポーツ出前授業「ヨガ」2時間目
	8	水	よもよも(放課後の図書室開放はありません) 個人懇談会② 5年 非行防止教室 3時間目
	9	木	個人懇談会③
	10	金	個人懇談会④ 6年 非行防止教室 3時間目
	15	水	落水時の浮き方体験学習(雨天中止) ※詳細は後日、別紙にてお知らせします。 1時間目…高学年, 2時間目…中学年, 3時間目…低学年 6年 福祉学習「認知症についての学習」3時間目
	16	木	1学期 終業式(1時間目) 給食終了 ※児童は5時間目まで授業をし、午後2時40分頃に下校します。
	17	金	5年,6年 林間学習 出発【ハチ高原】 スクールカウンセラー訪問
18	土	// 帰校	

7月17日 ~ 8月24日は☆夏休み☆です♪ (学校休業 8月12日~14日)

8月	25	火	2学期 始業式 ※児童は午前11時40分頃に下校します。
	26	水	1年,2年 発育測定 給食開始
	27	木	3年,4年 発育測定
	28	金	芸術鑑賞会『フレッシュ・コンサート』
	31	月	5年,6年 発育測定

※26日(水)~31日(月)は午前授業で、午後1時30分頃に下校します。

お知らせ 2学期初めの下校について

夏季休業が明け、始業式の翌日から5時限や6時限の授業をするのは、児童の負担が大きいので、8月26日(水)~31日(月)の4日間は午前授業とします。
○児童は4時間目まで授業をし、給食を食べて午後1時30分頃に下校します。
○いきいき活動は通常どおり利用できます。

